

連合滋賀第4次男女平等参画推進計画

計画期間：2014年5月～2020年11月

連合のめざす「男女平等参画社会」の理念である「男女がともに働きやすく暮らしやすい社会への実現」のため、連合滋賀男女平等推進委員会では、連合第4次男女平等参画推進計画を踏まえ、「連合滋賀第4次男女平等参画推進計画」を以下のとおり策定しました。

1. 理念

連合のめざす「男女平等参画社会」とは、男女が対等・平等で人権が尊重された社会の構成員として、様々な分野への参画の機会が保障され、役割と責任を分かち合う社会。

それは、男性も女性も、だれもが、働きやすく暮らしやすい社会。

2. 意義

- ・連合の社会的責任を果たすため
- ・多様な人々が結集する、多様性と活力ある組織となるため
- ・地域社会の活性化のため

3. 3つの目標

目標1・・・働きがいのある人間らしい仕事（ディーセント・ワーク）の実現と女性の活躍の推進

目標2・・・仕事と生活の調和

目標3・・・多様な仲間の結集と労働運動の活性化

4. 数値目標

- ①2015年までに「男女平等参画」「3つの目標」を運動方針へ明記
- ②2017年までに、女性役員を選出している組織を100%
- ③2020年までに、連合滋賀役員・機関会議の女性参画率を30%

5. 目標達成のための取り組み

- ①連合滋賀構成組織のトップリーダーによる推進宣言（HPに常時掲載）
- ②連合滋賀構成組織のトップリーダーセミナーの開催
- ③女性の課題を反映吸い上げることができる委員会（男女平等推進委員会・女性委員会等）または、担当者の設置。
- ④「男女平等推進リーダー」および「女性リーダー」学習会を開催
- ⑤構成組織の取り組み支援
 - ・情報の共有化
 - ・進捗管理のフォローアップの強化
- ⑥組織訪問・意見交換

6. 計画の全体像

次項参照

	【参画の風をおこす期間】	2015	【参画の風を強める期間】	2017	【新しい風を感じる期間】	2020
連合滋賀	連合滋賀第4次男女平等参画推進計画	運動方針に男女平等参画と3つの「目標」の取り組みの明記100%	進捗管理（実態把握）	女性役員を選出している組織 100%	進捗管理（実態把握）	役員・機関会議の女性参画率 30%
	トップリーダー意識啓発セミナー 女性リーダーセミナー 組織訪問・意見交換 意識啓発グッズによる周知活動 男女平等参画ニュースの発行（職場訪問も） 標語・川柳の活用 優秀作品選定に組合員が参画する メーカーでの表彰など 女性委員会との情報交換 6月男女平等月間の学習会 女と男のいきいきフォーラム		女性リーダーセミナー 組織訪問・意見交換 意識啓発グッズによる周知活動 男女平等参画ニュースの発行（職場訪問も） 標語・川柳の活用 女性委員会との情報交換 6月男女平等月間の学習会 女と男のいきいきフォーラム		女性リーダーセミナー 組織訪問・意見交換 意識啓発グッズによる周知活動 男女平等参画ニュースの発行（職場訪問も） 標語・川柳の活用 女性委員会との情報交換 6月男女平等月間の学習会 女と男のいきいきフォーラム	
	<ul style="list-style-type: none"> ・単組のトップリーダーへ意識啓発（女性参画 UP の意義） ・連合滋賀男女平等推進委員会との意見交換 ・女性リーダーセミナーに参加する女性の選出 ・加盟単組の課題を集約し、連合滋賀男女平等参画推進委員会に伝える。 ・男女平等参画担当者の選出 男女平等推進のための学習会 男女平等推進計画・推進マニュアルの策定		<ul style="list-style-type: none"> ・トップリーダーによる意思表示（機関会議等で） ・女性の意見を集約する活動組織の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・クォータ制（女性枠の設置）の検討 男女平等推進のための学習会		<ul style="list-style-type: none"> ・トップリーダーによる意思表示（機関会議等で） ・女性の意見を反映させた取り組み 男女平等推進のための学習会 女性参画率 UP にむけて進捗管理 加盟単組の課題解決	
加盟単組	<ul style="list-style-type: none"> ・トップリーダーの意思表示（機関会議などで、「女性参画宣言」を活用するなど） ・女性参画をすすめる上での課題集約 ・構成組織男女平等担当者との連絡・情報交換 女性リーダーセミナーに参加する女性の選出 男女平等推進計画・推進マニュアルの策定	<ul style="list-style-type: none"> ・トップリーダーの意思表示 女性リーダーの育成 働き方の見直し 多様な仲間の結集（意見交換の上で課題の整理、改善）	<ul style="list-style-type: none"> ・トップリーダーの意思表示 女性リーダーの育成 働き方の見直し 多様な仲間の結集（改善したことへの評価）			

変化に富む時代を担う新しい感性の発掘、そして組織強化へ！！